

テーマ《パパのコミュニケーション力》

《ねらい》

子育ては家族だけではなく、地域との関わりも大事です。子育て仲間と近所の公園や公民館の子育て広場で遊んだり、子どもが外で遊んでいるときに地域の方が見守ってくれたり、上の子を病院に連れて行くときに下の子を預かってくれるなんていうことだってあります。地域で「生活している」私たちにとって、地域は「寝るだけの場所」ではないのです。

そこで、地域とどう関わっていくのか、どんなコミュニケーションをとれば地域パパとしての居場所を見つけることができるかを考えて、地域力を育むことをねらいとします。

《話題提供者》

地域で子ども会やPTA、地域団体に関わっている先輩パパ
できれば、関わるようになったきっかけが「わが子」である方

《話題提供者に話していただく内容》

PTA や地域団体に、どうして関わるようになったのか、関わった結果、どのような利点があったのか。

《みんなで語り合おう》

自分の地域にある、地域を支えている「場」「人」を出し合おう。

・「場」

ハード：公民館、保健福祉センターなど

ソフト：自治会、子ども会、子ども 110 番の家、育児サークル、地域ソフトボールクラブなど

・「人」

自治会長、民生委員、PTA、横断歩道交通安全サポーターなど



パパたちは、「公民館」の存在すら、ほとんど知りません。地域にどんなものがあるかを、主催者が情報提供しましょう。

自分だったら、どんな「場」、集まりを地域で作りたいか（子どもに関するもの、ものづくり、スポーツ、趣味、特技など）、どんな手段で人を集めるかを考えよう。

ワークシートの例

自分の地域にある、地域住民のための施設や組織、集まり、人を知っているだけ出しあいましょう。（付せんにも書きましょう）

自分だったら、地域でどんな集まりを作りたいですか？

どんな手段で人を集めていきますか？

どんな集まり	
どうやって	